

大勢の人でにぎわいました

○町民文化祭 ○住民の健康を守る大会



「お母さん、どう切ったらいいの？」
男の子も参加の親子料理教室。

11月2日から4日まで、町文化会館を会場に「町民文化祭」と「住民の健康を守る大会」が行われました。

11月3日は、郡司律子さんのソプラノコンサートが、最終日の4日は、集会所で民謡、舞踊、カラオケ、民俗芸能などが演じられ、出演したみなさんは、普段の練習の成果を存分に披露していました。

また、子どもたちがパンで作った「おとぎの国」のほか、書道や絵画、生け花の展示、短歌会なども催されました。

一方、町民のみなさんにつまでも健康で過ごしてほしい——と行われた「住民の健康を守る大会」では、大沢悠



文化会館ロビーにも力作がずらり。



琴を奏する指先が印象的でした。

里さんの「笑い健康」と題したユーモアたっぷりの講演会が2日に行われたのをはじめ、野菜をたっぷり入れたとびつきりカレー」に挑戦する「母と子の料理教室」、屋外では、「川を汚すまい」と設けられた浄化槽相談コーナーもあり、文化会館は大勢の人でにぎわいました。



美しいソプラノの歌声が響きわたりました。(郡司律子さんのソプラノコンサート)



笑うことは一つの健康方法です。
(大沢悠里さんの講演)



これが合併浄化槽——
説明をする人も大忙し。